

身体介護テーマ別研修「ポジショニング編」 実施要項

- 1 目的 加齢や障害により自己での姿勢管理が困難な場合、褥瘡や筋緊張による関節拘縮などの二次障害が生じやすくなることから、適切なポジショニングを行い、痛みの軽減や変形の予防、動きの促進を図る必要がある。

ポジショニングについての講義・演習を通して、基礎的な知識・技術を習得し、快適な姿勢をサポートできるとともに、ケアの現場におけるポジショニングの環境づくりを実践できる人材を育成する。

- 2 日時 令和8年10月15日(木) 9:50~16:30 (受付9:30~)
令和8年10月16日(金) 10:00~16:40 ※2日間の研修

- 3 場所 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター 研修交流センター2階研修室

- 4 対象者 ・医療・福祉施設等従事者
・上記2日間ともに参加可能な方

- 5 定員 20名(先着順)

6 研修内容等

(1) 効果・ねらい等

ア ポジショニングをする側・される側の演習を通して、要介護者にかかる安楽な姿勢について考えることができる。

イ ポジショニングに使用するクッションや枕等の選定ポイント等を理解するとともに、自施設にある限られたクッション等が適切に使用されているかどうかを判断できる。

ウ 要介護者にかかる姿勢管理の問題点の分析、課題解決策を考え、褥瘡や拘縮等の二次障害を予防・改善できる。

(2) 講師

公認フェルデンクライス・プラクティショナー

理学療法士

伊藤 亮子 氏

研修プログラム

日程	時間	内容
1日目 10月15日(木)	9:50~10:00	オリエンテーション(研修交流センター)
	10:00~12:30	【講義】 「ポジショニングの目的や考え方 ～姿勢が身体に与える影響・姿勢管理について～」
	13:30~16:30	【講義・演習】 「姿勢・身体・重力・時間・支持面の 相互作用の理解を深める」
2日目 10月16日(金)	10:00~15:30	【講義・演習】 「ベッド上でのポジショニングの体験」
	15:30~16:30	【講義・演習】 「事例検討・まとめ」
	16:30~16:40	アンケート記入・まとめ(研修交流センター)

- 7 参加費 一人につき 7,500 円(2日間合計)
※参加費の納入方法については、受講決定通知に記載します。

8 申込について

(1) 申込方法

次のいずれかの方法により、お申込み願います。

ア 参加申込書に必要事項をご記入の上、下記までFAX 又はメールに添付して送信願います。

FAX番号 0791-58-1070

メールアドレス hrn_complaza@hwc.or.jp

イ Google フォームに直接必要事項を記入し送信

Google フォーム URL

https://docs.google.com/forms/d/1mdwJs_tqc6Ps03nR_mdrdI1N0n5L2Kgd00HgrMR0-X4/viewform



(2) 申込期日

令和8年9月25日(金) 正午までにお申込み願います。

(3) 申込にかかる留意事項

- ・当方で申込を受け付けた際、受付完了のメールを送付します。申込後に受付完了メールが届いていない場合は、申込が完了していませんので、お手数ですがご連絡願います。
- ・申込期日後、一週間を目途に申し込まれた方全員に受講の可否についてご連絡します。その際、受講決定者には「受講決定通知書」を送付しますので、研修当日にご持参願います。
 - ※ 申込受付完了メール及び受講の可否にかかる通知については、受講申込時に記載されたメールアドレスあてに通知しますので、必ずご確認願います。(メールアドレスがない方は郵送にて送付します)
 - ※ 研修実施日一週間前までに当方から連絡がない場合は、お手数ですがご連絡願います。

9 事例公開について

2日目の研修において、事例検討を行います。ポジショニングについて、対応を検討したい事例がありましたら、受講申込書の「ポジショニングの事例」欄に記入願います。

※ 記入があった中から一部の方の事例を公開し、対応等を検討します。

※ 個人情報に配慮し公開します。また、提供いただいた事例については、研修内の事例検討以外の目的で使用することはありません。

10 その他

荒天時による研修実施の可否については、当センターホームページをご確認願います。

11 問合せ及び提出先

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 西播磨総合リハビリテーションセンター

地域支援・研修交流課(担当: 安井・阿賀)

TEL 0791-58-1050

FAX 0791-58-1070

メール hrn_complaza@hwc.or.jp

URL https://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar_exchange/

